

## 【0022・是枝洋氏収集社会運動関係資料】

### 資料群概要（フォンドレベルの情報）

作成主体：是枝洋（これえだ よう）

資料群名称：是枝洋氏収集社会運動関係資料

年代：1985－2013

要約：

大原社会問題研究所元職員である是枝洋氏が収集した社会問題等にかかわるミニコミや機関誌からなる。元来は大原社会問題研究所にて保管されていたものだが、学内に発足したサステナビリティ研究教育機構・環境アーカイブズへ、2011年に一括して移管された。それ以降の寄贈分についても、環境アーカイブズにて整理・保管されている。なお、環境アーカイブズは2013年に大原社会問題研究所に統合された。

総量：4箱（2031ファイル）

受入番号：0022

言語：日本語

### 資料群の管理と利用に関する情報

出所：是枝洋氏が収集した資料からなる。

関連する資料群：なし

利用の形態：原本利用

整理方法についての情報：

環境アーカイブズ RA の洪昌極により、目録の作成、および資料編成が行われた。目録は、1ファイル単位で作成した。その際、資料の内容別に「国際」、「労働」、「環境」、「平和」、「その他」の5つに分類を行った。なお、元来ファイリングや・封筒詰めをされず単独で存在していた資料は、単独でクリアポケットに収納した。

引用する場合の表記方法：

「是枝洋氏収集社会運動関係資料、受入番号 0022、各ファイル番号、法政大学大原社会問題研究所環境アーカイブズ所蔵」と明記すること。

利用制限：環境アーカイブズ規定の個人情報取扱内規に基づき運用する。

作成者の権利について：

所有権は法政大学大原社会問題研究所環境アーカイブズが有する。著作権は個々の資料による。

### 作成主体についての情報

是枝洋氏は、大阪府庁等での勤務、また文部省図書館職員養成所卒業を経て、1965（昭和40）年に大原社会問題研究所に入所、1992（平成4）年まで勤務した。退職後も資料のデータベース化等で協力した。

### 資料群の内容

作成主体である是枝氏が八王子市に転居された後、圏央道の問題が市議会、市長選挙の争点となった。その圏央道のアクセス道路として「南道路」というものができることになり、それが是枝氏の住居の真横を通る計画であった。そのため自治会では対策委員会をつくり、是枝氏は対策委員となった。このため是枝氏は関係する資料の収集を開始し、道路交通問題や環境問題を中心とする資料が蓄積された。

※なお、本紙作成において、寄贈者の是枝洋氏より様々なご教示をいただきました。記して御礼申し上げます。

整理担当および資料群概要作成者：RA 洪昌極